

栗小だより

9月号 令和7年9月18日



学校ホームページ



学校メール

電話 0256-93-2446

FAX 0256-93-1701

7:30~18:20

続・粟生津まつりについて考える

校長 鈴木 孝幸

「栗小だより 8月号」で教職員の働き方改革の視点から粟生津まつりのおまつりステージを授業日としたいという構想をお示しました。(あくまでも現時点での構想です。最終決定ではありません。)この件に関しておうちの方からたくさんの反響がありました。とてもうれしいことです。今回はこれらの声から考えたことを記します。

教職員の働き方について考えて行かなければならないことは、概ね理解をいただいたものと捉えています。その上で大きく分けて以下の課題が明らかになりました。

【振替休業日を平日に設定することは保護者の負担が大きい】

- 粟生津まつり当日を授業日にする事で、振替休業日を平日に設けると保護者が休みを取らなくてはならなくなる。
- おまつりステージ出演のための1~2時間のために、教職員は終日出勤し、平日の振替休業日対応するため多くの保護者が休みを取らなければいけなくなるのはナンセンス。
- 第4火曜日を振替休業にするのは、子供の預け先に困るご家庭も多いかと思う。

平日に振替休業日を設定することは多くのご家庭にとって負担が大きいのはもっともなことです。働く保護者の立場から声を上げていただきありがとうございます。夏季休業中に設定するなど、もっと負担のかからない日を検討します。

【おまつりステージ参加が取りやめにならない工夫を】

- せっかく練習して当日楽しみにしていたのに熱中症警戒アラートが出て中止になり子どもも家族も残念だ。時間帯を遅くしたり涼しい時期に開催したりすることはできないか。

開催時期の検討は地区の実行委員会の判断に委ねるところです。時間帯をこれ以上遅くすることは職員の勤務・児童管理の面で難しいです。スポットクーラーを完備した小学校体育館の活用は検討できると思います。学校の人的・物的資源を投入することで、よりしっかりした暑さ対策ができると思います。

【粟生津まつり参加への教育的価値について十分に共有されていない】

- 授業日にする事で、不参加の子に対して周りの子どもたちが「授業なのに何であの子は休みな?」「ズル休み?」などの意見が出ることも考えられる。せっかくのお祭りで嫌な思いをする子が出ないようにしてほしい。
- みんながみんな参加したいとは限らないと思うので、今まで通り参加制でいいと思う。
- 教職員の引率があることで、先生を出勤日とする必要があるのであれば、引率は地域子ども会やPTAで対応し、親が責任をもって送迎すれば良いのでは。
- 本来、学校の休日に習い事の予定を入れていた。それを来年度からは欠席と言われてしまうと、なんとなく休むことが悪いことのように受け取ってしまい、後ろめたいような気持ちになる。欠席として扱うのではなく、証明書を提出するなどして欠席ではない扱いをしてもらえないか。

おまつりステージ参加の日を授業日とする目的は、教職員の無償ボランティアでの引率業務を解消することだけでなく、これまで地区の要請に応じて協力するという形で取り組んできた活動(おまつりステージへの参加、風鈴への絵付け)を粟生津小学校の教育課程に取り込むということです。こちらの目的こそが大切で、もっと丁寧に説明しなければなりません。

粟生津小学校として、粟生津まつりを知り・体験することにどんな意義があるのか、それらの学習を通じて子ど

QRコードは省略いたします。

もたちにどんな成長をもたらしたいのか、整理して示したいと思います。来月号までの宿題とさせていただきます。

引き続き、粟生津まつりへの参加についての意見、疑問・懸念、感想などをお聞かせください。お気づきのことがある方は、左のQRコードから専用フォームに入力してください。回覧をご覧になった地域の皆様もどうぞ。

燕市小学生親善陸上大会 みんなの応援を力に変えて

9月10日、燕市・西蒲原郡小学校親善陸上大会が行われました。燕市・弥彦村15か校の小学6年生が一堂に会するこの大会に、粟生津小6年生17名が参加しました。陸上競技は個人の競技です。4人でバトンをつなぐリレーであっても、走るときはたった一人で他校の選手と競い合います。会場は1周400mの気後れしそうなほどの立派な競技場。大勢の観衆のなか、そのスタートラインに立ち、全力を尽くして走り切った6年生全員に大きな拍手を送りたいと思います。



そして、男女混合リレーでは見事1位となりました。当日出場した4名を含め、クラス全員が励まし合いながら一生懸命練習してきました。互いに高め合う学級集団づくりの一環として積み重ねてきたこの経験こそが大切で、当日の順位は後からついてきたもの。そうは思っていますが、やはりこの結果はうれしいものです。粟生津小に優勝カップをもたらした6年生当人たちはもちろんのこと、壮行会で一生懸命応援した5年生をリーダーとした下級生、職員、そして粟生津地区の皆さんにも元気を与えてくれました。

稲刈り体験

9月9日、全校で学校田の稲刈りをしました。鎌を使うのは3年生以上。1・2年生は稲を運ぶ仕事をしました。

5月に自分たちの手で植えた小さな苗がたくさんのお米をつけた大きな株に成長したこと。その大きな株をしっかり握り、鎌で根元を刈り取る感触。「米がついている穂を赤ちゃんの頭だと思って大事に運んでね。」と教わりながら慎重に稲の束を運んだこと。大勢の地域の方から力をお借りしながら、今年も貴重な体験をさせていただきました。



10月の主な予定

- | | | | |
|----------|----------------|--------|----------------|
| 1日(水) | クラブ④・3年ジュニア長善館 | 16日(木) | スマイル朝会(任命式) |
| 2日(木) | 全校朝会④ | 22日(水) | 全校授業5限放課 |
| | 6年吉田中学校区小中交流会 | 24日(金) | 秋彩祭前日準備(5限放課) |
| 7日(火) | 校内マラソン大会 | 25日(土) | 秋彩祭 |
| 8日(水) | 委員会(前期最終) | 27日(月) | 振替休業日 |
| 9日(木) | 就学時検診(3限給食後放課) | 29日(水) | クラブ⑤・3年ジュニア長善館 |
| 13日(月・祝) | スポーツの日 | 30日(木) | 月曜時程(清掃なし) |
| 15日(水) | 委員会(後期開始) | | スマイル班活動 |

